

## 令和5年度畜産業振興事業の執行状況

(単位：百万円)

区分	予算額	実績額 (うち予算 繰越額)	不用額	不用の主な要因
畜産業振興事業 (うち不用額の 大きい事業)	147,527	102,114 (22,604)	45,413	
1 和牛肉需要開 拓支援緊急対 策事業	4,050	856 (827)	3,194	本事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で需要の低迷が長引き、在庫が高止まりしていた和牛肉について、食肉事業者が行う産地と連携した新規需要開拓の取組を支援する事業として措置されたものである。同感染症については、令和5年5月に感染症法上の5類に移行されるなど、その影響が徐々に緩和されていく一方で、物価高による和牛肉需要減退及び枝肉価格下落が生じたことから、同年度補正予算にて緊急的に「和牛肉需要拡大緊急対策事業（和牛肉新規需要開拓支援緊急対策）」を措置し、社会情勢に応じた必要な措置ができていることから問題はない。
2 酪農緊急パワ ーアップ事業	6,500	4,757 (2,560)	1,743	令和5年度補正予算による国産畜産物利用安定化対策事業において、本事業の一部と同様の内容の事業が措置されたことから、本事業で対象とする脱脂粉乳の販売期間が短縮されたためであり、問題はない。

区分		予算額	実績額 (うち予算 繰越額)	不用額	不用の主な要因
					本事業については補正予算で措置されたこと等を踏まえ、6年度から見直しを行い他事業へ統合し、終了した。
3	肉用牛経営安定対策補完事業	3,636	2,094 (1,063)	1,542	生産資材の価格高騰や子牛価格の低迷等の影響による増頭意欲の低下から、「簡易牛舎等の整備」や「中核的担い手育成増頭推進」の事業参加を見送る等の事例があったためであり問題はない。
4	食肉流通改善合理化支援事業	2,636	1,261 (4)	1,375	中小食肉卸売事業者に対する民間融資の円滑化を図るために債務保証を受けている事業者において、代位弁済を必要とする事案が少なかったためであり問題はない。
5	畜産経営災害総合対策支援事業	6,359	5,027 (4,742)	1,332	令和5年度に発生する災害等に対応する必要額が措置されたが、最終的に対象となる災害が能登半島地震のみで数、範囲とも少なく、加えて発生時期が年始だったため年度内手続きが難しく、翌年度事業での参加とした事業実施主体があったものであり、問題はない。
6	酪農経営支援総合対策事業	4,566	3,434 (2,076)	1,132	酪農家の傷病時における酪農ヘルパーの利用が想定より伸びなかった他、飼料・資材価格の高騰等による事業の参加の意欲の低下から、酪農協等が事業参加

区分		予算額	実績額 (うち予算 繰越額)	不用額	不用の主な要因
					を見送る等の事例があったためであり問題はない。
7	養豚経営安定 対策補完事業	1,292	392 (12)	900	飼料・資材価格の高騰による経営状況悪化により、種豚更新及び施設整備等を控えた事例があったこと、また、経口ワクチンの在庫状況を鑑み、輸入回数・数量が減ったためであって、事業としては適正に執行されており問題はない。
8	乳製品長期保 管特別対策事 業	700	8 (-)	691	国、機構、民間団体の取組による需給改善対策により、乳業者が抱える乳製品在庫の積み増し分が減少し、一部乳業者が長期的な隔離保管を見送ったためであり、問題はない。
9	畜産特別支援 資金融通事業	911	545 (44)	366	畜産経営体のセーフティネットとして措置されているものであるが、コロナ禍対策として(株)日本政策金融公庫からの大幅な資金供給があったことから本事業の需要が一時的に減ったためであり問題はない。
10	堆肥舎等長寿 命化推進事業	222	55 (1)	167	本事業は、堆肥舎等を所有している畜産農家に対して堆肥舎等の補修の実証・簡易堆肥舎の整備等を支援する事業である。 堆肥舎等の補修の実証・簡易堆肥舎の整備については、景気低迷や資材高騰などの要因による堆肥舎等に対する投資意欲が減退するなどの外的要因により畜産

区分		予算額	実績額 (うち予算 繰越額)	不用額	不用の主な要因
					農家からの要望が減少したことから、本事業における支援も低迷し不用が発生したが、事業は適正に執行されており問題はない。
11	畜産高度化推進リース事業	119	5 (-)	114	<p>本事業は、畜産環境対策リース事業の借受者が加入する保証保険に係る保険料相当額及び損害保険に係る保険料相当額を支援する事業である。</p> <p>当該リース事業は、景気低迷や資材高騰などの要因による畜産環境に対する投資意欲が減退するなどの外的要因により貸付が低迷したことから、本事業における支援も低迷し不用が発生したが、事業は適正に執行されており問題はない。</p>
12	畜産経営安定化飼料緊急支援事業	149	100 (6)	49	<p>本事業は配合飼料工場の設備の廃棄・統合等による事業再編を支援する事業である。</p> <p>令和5年度は新規の事業再編の申請がなかったことから不用が発生したものであり、事業は適正に執行されており問題はない。</p>
13	地域食肉等処理・供給体制確保緊急対策事業	3	0.2 (-)	2	<p>事業実施主体への指導事務費を想定していたものの、事業実施主体からの申請がなく、結果として不用額が計上されたもの。</p>

注1：補助金ベース。

注2：全体の予算額には、複数年度分として予算措置された次年度以降分の額を含む。

注3：「不用額の大きい事業」は、複数年度分として予算措置された4事業25,960百万円を

除く、執行率80%未満の事業。なお、上記のほかに8事業で6,845百万円の不用額があったが、いずれの事業も要望に沿って適正に執行した結果、それぞれ執行率は80%を上回っており、問題はなかった。

注4：予算繰越を行った各事業の主な理由は、事業実施主体から間接補助事業者に対する補助金交付の一部が翌年度になったためである。

## 令和5年度における畜産関係の緊急対策について

物価高騰、豚熱の発生、畜産物在庫等の対策として、機構は以下のとおり、畜産業振興事業の一環として緊急支援対策を実施した。

《凡例、「新規（拡充）緊急対策：□」》

### 1 物価高騰対策について

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
1 □	配合飼料価格高騰 緊急特別対策事業	・ 配合飼料価格の高止まりによる生産者の実負担額増加を抑制するため、配合飼料価格安定制度による補填金とは別に、令和4年度第4四半期に、生産コスト削減等に取り組む生産者に対して補填金を交付	51,440,628
2 □	国産粗飼料利用拡大 緊急酪農対策事業	・ 国産粗飼料の利用拡大や生産コストの削減を図る者を対象に輸入粗飼料等の価格の急騰による生産コストの上昇分に係る補填金を交付	7,146,178
3 □	インバウンド等牛 乳乳製品消費拡大 緊急対策事業	・ 訪日外国人旅行者に対し、牛乳乳製品の魅力を発信し国内外の需要を拡大するとともに、食事提供等の再開が見込まれる子ども食堂等に対して牛乳乳製品を提供し、牛乳飲用を習慣化する取組等を支援	908,141
4 □	和牛肉需要拡大緊急 対策事業	・ 和牛肉の新規需要開拓等の取組、和牛肉の消費拡大・理解醸成の取組等について支援	5,000,008

### 2 豚熱発生に伴う対策について

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
1	地域食肉等処理・ 供給体制確保緊急 対策事業	・ 豚熱地域のと畜場併設食肉処理施設を管理・運営する事業者及び食肉流通事業者等に対し、経営維持に必要な資金を貸付けた場合の利子補給等	2,574

### 3 畜産物の在庫対策について

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
1 <input type="checkbox"/>	和牛肉需要開拓支援緊急対策事業	・食肉事業者が計画に基づき行う、産地と連携した和牛肉の需要開拓の取組に対して奨励金を交付	4,050,000
2 <input type="checkbox"/>	酪農緊急パワーアップ事業	・脱脂粉乳の在庫低減、乳製品の消費拡大プロモーション及び早期乾乳の推進等を支援	6,500,000
3	乳製品長期保管特別対策事業	・生産者団体自らが乳製品在庫を長期間隔離保管する取組を支援	699,730
4 <input type="checkbox"/>	国産畜産物利用安定化対策事業	・脱脂粉乳の在庫低減、国産脱脂粉乳を活用した新商品の開発等に取り組む事業者を支援	4,000,000

### 4 その他緊急対策について

	事業名	概要	予算額 (単位：千円)
1 <input type="checkbox"/>	畜産経営災害等総合対策緊急支援事業	・自然災害等により被害を受けた畜産農家等の経営継続・再開に向けて、政府の方針と協調し、被災畜舎・機械の補改修、一時的な家畜の避難、家畜の再導入、代替粗飼料の共同購入、停電に備えた非常用電源の整備、感染症発生農場への代替要員の派遣、肉用子牛の計画出荷や家畜伝染病の発生農家への互助金の交付等を支援	6,358,510
2 <input type="checkbox"/>	肥育牛経営改善等緊急対策事業	・コロナ禍におけるウクライナ情勢に伴う物価高騰に対応するため、配合飼料価格安定制度の基本的な機能を維持し、補填金の交付に必要な資金に充てるために、融資機関から資金の借入れを行う場合に要する利子相当額について支援	12,958,007
3	国産乳製品等競争力強化対策事業	・生乳生産者がチーズ向け生乳の品質向上のための取組を行った場合に、乳質基準を満たした生乳に対し奨励金を交付 ・チーズ製造者における技術研修会、国際コンテスト等への参加、チーズの普及活動等の取組を支援	4,931,992
4 <input type="checkbox"/>	配合飼料価格安定制度運営基盤強化事業	・配合飼料価格安定制度の通常価格差補填金の交付に必要な資金に充てるために融資機関から必要な資金の借入れを行う場合に要する利子相当額その他の必要な経費について支援	4,960,000
5 <input type="checkbox"/>	和子牛生産者臨時経営支援事業	・和子牛の取引価格の平均価格が発動基準価格を下回った場合に差額の一部を補てんする事業を支援	12,641,423